

第11回 DSANJ Digital Bio Conference 2023 (2022年度冬期：1/25-1/27)

主催：日本医療研究開発機構, 日本製薬工業協会, 大阪商工会議所

主催・運営事務局：（一社）医薬新結合研究所

共催：大阪府, 関西医薬品協会 後援：大阪市

※DSANJ = Drug Seeds Alliance Network Japan

DSANJ(Drug Seeds Alliance Network Japan)とは

- DSANJとは Drug Seeds Alliance Network Japan（創薬シーズ・基盤技術アライアンスネットワーク）を略したもので、日本国内での創薬活動を促進するためのプログラムであり、日本の製薬企業の生産性向上に資する活動を実施しています。
- 創薬シーズ（製薬候補物質）・基盤技術（創薬に使われる技術）、バイオマーカー・診断薬・試薬の研究・開発成果を、独立してその情報を収集、蓄積した上で日本の製薬企業に紹介しています。
- 製薬企業の研究所の方とアカデミア、バイオベンチャーの接点を究極的に効率化することがDSANJの使命です。



日 時	2023年1月25日（水）、1月26日（木）、1月27日（金） 10:00～18:00
募 集 締 切	2022年12月9日（月）正午まで ※詳細はホームページ（ https://www.dsanj.jp/web/dbio11.html ）のご参照をお願いいたします。
面談数のご連絡	参加製薬企業の面談希望数（見込み）を12月末までにご連絡いたします。
参 加 者	製薬企業 40社程度 / 技術提案者 40～60名程度
プ ロ グ ラ ム (D-Bio Digital)	1コマあたり40分で個社単位のWeb Meeting（Cisco Webexを利用） ・当日は、参加企業1社毎の面談のみとなります（オーディエンスに対するプレゼンテーションはございません）。 ・当日は、エントリー時にご提出いただく資料を手元に面談希望の企業とご面談いただきます（1社あたり40分）。 ・運営事務局は、エントリー時に提出いただくご提案資料を事前に参加企業に配布し、1週間前を目処に企業との面談を調整します。
募 集 テ ー マ	【カテゴリー】 創薬シーズ、創薬基盤技術、バイオマーカー、診断薬（技術）、 デジタルセラピューティクス、治療薬等との併用を前提とした医療機器（ただし、単独で使用する医療器具等は除きます）等 【疾患領域】 代謝疾患 / 循環器疾患 / 感染症 / 呼吸器疾患 / 骨・関節疾患 / がん・悪性新生物/中枢神経系疾患 / 疼痛 / 眼科領域/免疫、炎症、アレルギー性疾患 / 皮膚疾患 / 消化器、泌尿器疾患/産婦人科疾患/希少疾患、など

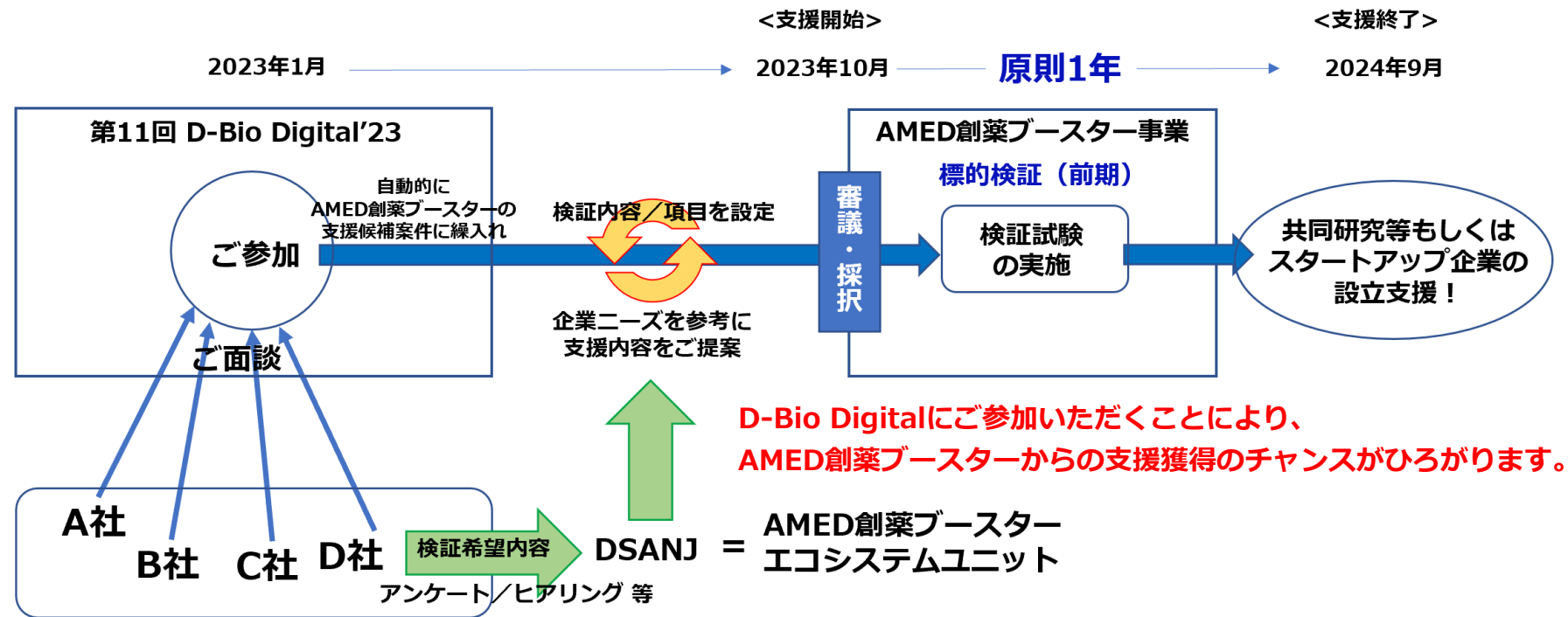
DSANJ Digital Bio Conferenceの特徴

D-Bio Digitalへのご参加で自動的にAMED創薬ブースターの支援候補に

D-Bio Digitalで参加製薬企業の評価の高い案件をAMED創薬ブースターに推薦するプログラムを2017年度からスタート。

過去13案件がAMED創薬ブースターの支援（創薬標的検証前期ステージ）を受けました。

D-Bio Digitalにご参加いただくと、自動的にAMED創薬ブースターの支援候補案件として繰り入れられます（自由にご辞退いただけます）。



D-Bio Digitalは、製薬企業の専門家だけが集うクローズドイベントです。

第11回 DSANJ Digital Bio Conference 2023 参加企業一覧

事前に参加製薬企業一覧の確認をご希望の方は、
下記の要領でメール送信をよろしくお願いいたします。

記

宛先は info@dbio.jp と設定をお願いいたします。

件名に「[第11回 D-Bio Digital'23参加企業の確認希望](#)」と記載をお願いいたします。

本文に「[第11回 D-Bio Digital'23参加企業一覧の送信を希望](#)」、
「[参加企業一覧（リスト）は参加の検討にのみ利用の旨](#)」の記載を
お願いいたします。

ver11.2

※本資料はDSANJが提供した組織内での検討のみを目的とした資料です。目的外の利用を固く禁じます。

©2022 Bio New Combinations Research Institute All Right Reserved.

各社からは各疾患領域、テクノロジーの専門家が多く参加されます。

Web会議システムを活用したパートナーリングまでの流れ

- 運営事務局は、提案資料（DSANJ様式3）を製薬企業に提供します。
製薬企業は、提案資料を基にパートナーリングを希望するか否かを判断します。
- パートナリングスケジュールは、DSANJが一元的に組みます。
- スケジュールは、開催1週間前（1/18）を目処に連絡をいたします。
- 会期前日までにWeb会議システム（Cisco webex）の接続テストができます。
- パートナリング当日は、**秘密情報でない情報（Non-Confidential Data）**のみでご議論いただきます。

個社単位のWeb Meetingのスケジュール

- 1月25日（水）、1月26日（木）、1月27日（金）の3日間でスケジュールを調整いたします。
※面談希望数が多い場合、予備日（1/30～2/1）で面談をWeb Meetingを実施いただく場合がございます。
- 10:00～18:00の間に40分 1 コマでパートナリングスケジュールを組みます。
- 参加が難しい日時は、様式1（2ページ目）にて運営事務局にご連絡をお願いいたします。
- 例えば、午前・午後のどちらかにまとめてパートナリングスケジュールの調整も可能です。

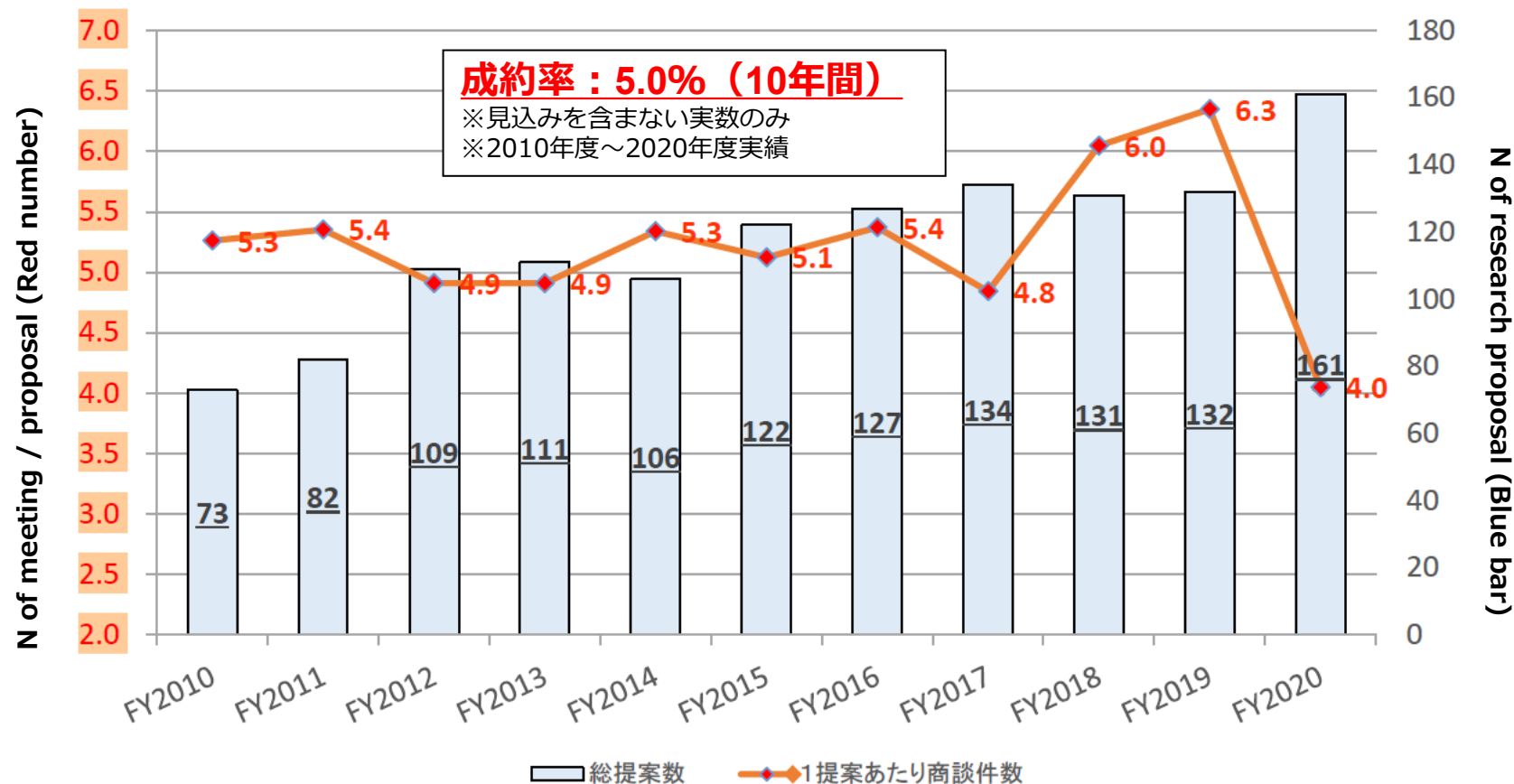
D-Bio Digitalのスケジュール例

	10:00 10:40	11:00 11:40	12:00 12:40	13:00 13:40	14:00 14:40	15:00 15:40	16:00 16:40	17:00 17:40
A先生					午後に集中して実施			
B先生					A社	B社	F社	X社
C先生	午前・午後（前半）に集中して実施							
D先生	B社	E社	C社	Z社	X社			
E先生	F社	H社						J社
...				終日実施				
Z先生	D社	A社	X社	Y社	H社	E社	B社	G社

共同研究契約締結数：65件 / 1,288案件（FY2010 to FY2020）

※総ミーティング数：6,707件（1招聘者あたり平均5.2社とご面談）

D-Bio Digital 年度別総提案数および1提案あたり面談件数



参加機関一覧 (FY2010 – FY2020)

機関名	案件数
1 北海道大学	46
2 北海道情報大学	1
3 札幌医科大学	11
4 旭川医科大学	4
5 帯広畜産大学	1
6 北海道医療大学	1
7 青森大学	1
8 弘前大学	7
9 秋田大学	4
10 岩手大学	5
11 岩手医科大学	5
12 東北大学	37
13 東北医科薬科大学	2
14 筑波大学	28
15 産業技術総合研究所	2
16 物質・材料研究機構	1
17 福島県立医科大学	7
18 群馬大学	8
19 日本薬科大学	1
20 千葉大学	18
21 千葉県がんセンター	1
22 量子科学技術研究開発機構	1
23 東京大学	23
24 東京医科歯科大学	11
25 東京女子医科大学	1
26 東京工業大学	5
27 東京農工大学	12
28 東京理科大学	7
29 東京医科大学	2
30 東京慈恵会医科大学	4
31 国立精神・神経医療研究センター	6
32 国立感染症研究所	2
33 国立がん研究センター	11
34 国立成育医療研究センター	1
35 国際医療研究センター	1
36 国立病院機構 下志津病院	1

機関名	案件数
37 微生物化学研究会	1
38 がん研究会	7
39 北里大学	6
40 慶應義塾大学	17
41 東海大学	4
42 日本大学	16
43 日本歯科大学	1
44 順天堂大学	5
45 東京薬科大学	6
46 東京都医学総合研究所	16
47 日本医科大学	1
48 東邦大学	1
49 昭和大学	1
50 明治薬科大学	2
51 実験動物中央研究所	1
52 理化学研究所	28
53 横浜国立大学	1
54 横浜市立大学	7
55 聖マリアンナ医科大学	5
56 川崎市立川崎病院	1
57 ナノ医療イノベーションセンター	1
58 埼玉大学	3
59 埼玉医科大学	1
60 自治医科大学	1
61 山梨大学	4
62 浜松医科大学	9
63 静岡大学	1
64 静岡県立大学	5
65 新潟大学	14
66 新潟TLO	1
67 信州大学	3
68 松本歯科大学	1
69 愛知医科大学	2
70 愛知工業大学	1
71 名古屋大学	32
72 名古屋工業大学	1

機関名	案件数
73 名古屋市立大学	28
74 名城大学	2
75 愛知県がんセンター研究所	1
76 国立長寿医療研究センター	1
77 藤田医科大学	5
78 岐阜大学	6
79 岐阜薬科大学	13
80 三重大学	14
81 富山大学	20
82 金沢大学	21
83 金沢医科大学	6
84 福井大学	10
85 草津総合病院	1
86 滋賀医科大学	7
87 立命館大学	1
88 白浜はまゆう病院	1
89 京都大学	45
90 京都府立大学	1
91 京都府立医科大学	4
92 京都産業大学	2
93 京都薬科大学	3
94 同志社大学	10
95 奈良県立医科大学	4
96 奈良先端科学技術大学院大学	4
97 天理医療大学	1
98 大阪大学	62
99 大阪市立大学	17
100 大阪府立大学	14
101 大阪府立成人病センター研究所	2
102 近畿大学	7
103 関西大学	1
104 関西医科大学	8
105 国立循環器病研究センター	12
106 大阪バイオサイエンス研究所	1
107 近畿中央胸部疾患センター	1
108 医薬基盤・健康・栄養研究所	6

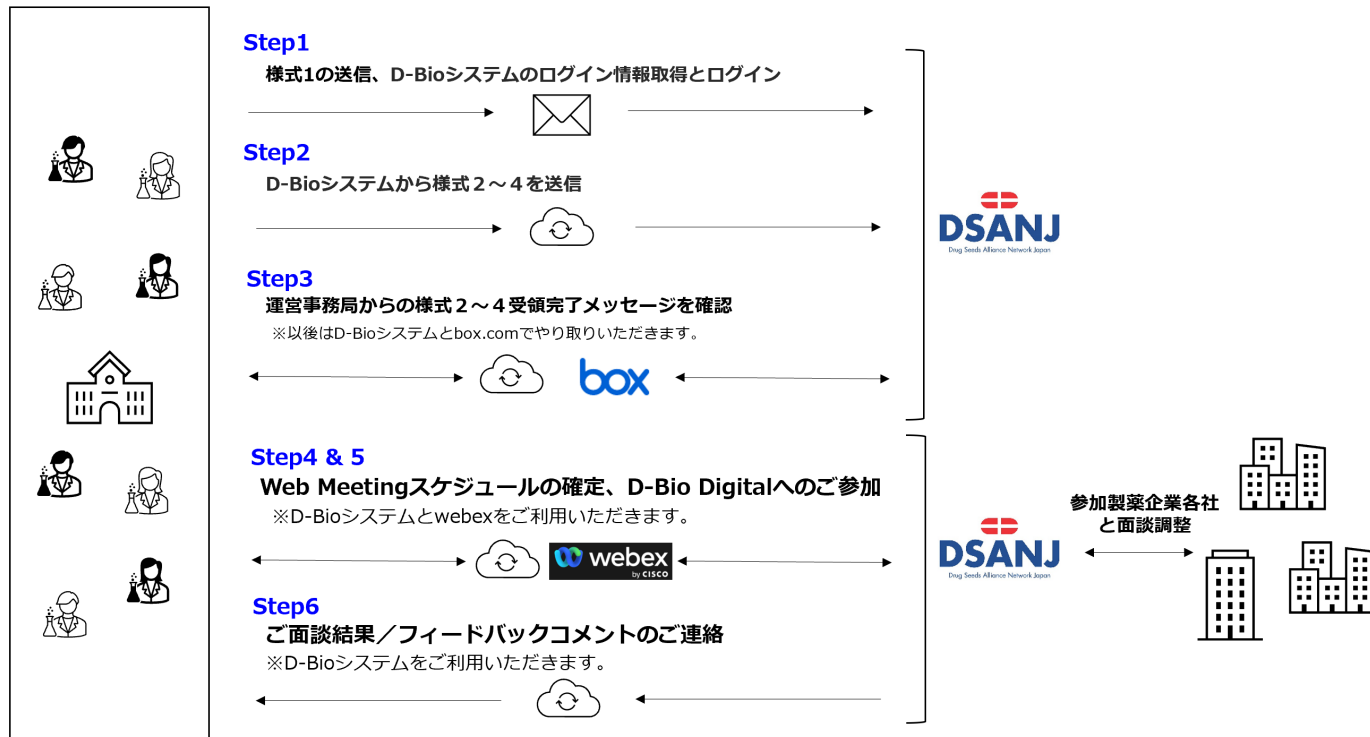
機関名	案件数
109 大阪国際がんセンター	1
110 神戸大学	9
111 神戸薬科大学	2
112 神戸学院大学	1
113 兵庫医科大学	6
114 武庫川女子大学	1
115 甲南大学	1
116 神戸医療産業都市推進機構	1
117 岡山大学	46
118 川崎医科大学	12
119 広島大学	32
120 県立広島大学	1
121 呉医療センター	1
122 鳥取大学	12
123 島根大学	1
124 山口大学	10
125 徳島大学	16
126 香川大学	3
127 愛媛大学	10
128 高知大学	4
129 九州大学	31
130 久留米大学	8
131 産業医科大学	6
132 福岡大学	15
133 北九州市立大学	1
134 佐賀大学	4
135 長崎大学	9
136 熊本大学	39
137 熊本保健科学大学	1
138 崇城大学	1
139 宮崎大学	10
140 鹿児島大学	22
141 琉球大学	3
142 研究機関(海外)	4
143 ベンチャー(海外)	60
144 ベンチャー(国内)	67
145 製薬企業	8
146 一般企業	1

合計

1288

第11回 D-Bio Digital'23 のプロセス

- | | | |
|--------------|--------------|--------------------------------|
| Step1 | ～12月9日（金）締切 | 様式1の送信、D-Bioシステムのログイン情報取得とログイン |
| Step2 | ログイン情報取得後すぐに | D-Bioシステムから様式2～4を送信 |
| Step3 | | 運営事務局からの様式2～4受領完了メッセージを確認 |
| Step4 | 1月18日 | Web Meetingスケジュールの確定 |
| Step5 | 1月25日～1月27日 | 第11回 D-Bio Digital'23 へのご参加 |
| Step6 | 2月24日 | ご面談結果／フィードバックコメントのご連絡 |



Step1. 様式1の送信、D-Bioシステムのログイン情報取得とログイン

(1) D-BioシステムにアクセスするID、パスワードを設定するため、運営事務局 (entry@dbio.jp) 宛に以下の情報と様式1の送信をお願いいたします。

- ・ 件名 (subject) を「第11回D-Bio Digital'23発表希望」としてメールをお送りください。
- ・ 本文 (body) に以下の情報の記載をお願いいたします。
 - ① ご発表 (ご提案) いただく方 (以下、発表者様) のご芳名
 - ② 発表者の所属機関・お肩書き、メールアドレス
 - ③ 連絡窓口の方のご芳名 (発表者様が連絡窓口を兼ねる場合は発表者様のご芳名)
 - ④ 連絡窓口の方のメールアドレス
 - ⑤ 連絡窓口の方の電話番号 (日中、運営事務局と連絡の取れる電話番号)
- ・ 最後に、様式1 (参加申込書:MS-Excel) を添付してメールの送信をお願いいたします。

(2) 運営事務局から様式1記載のご発表者様、連絡窓口様宛にD-Bioシステムのログイン情報 (ID、仮パスワード) を送信します。ご発表者様、連絡窓口様はログイン情報を受領後、D-Bioシステムにログインをお願いいたします。
※D-Bioシステムのログイン情報は、様式1に記載のご発表者様、連絡窓口様に対してメールで個別にご案内いたします (参加者様は後日に送信)。

(3) D-Bioシステム内で仮パスワードの変更をよろしくお願いいたします。

- ※D-Bioシステムのパスワードはご自身で設定の上、管理をお願いいたします。
- ※D-Bioシステムのパスワードが不明となった場合は、運営事務局 (info@dbio.jp) までパスワード再発行の旨をメールにてお送りいただきますようよろしくお願いいたします。

Step2. D-Bioシステムから様式2～4を送信

- (1) D-Bioシステムにログイン後、メッセージ > メッセージ作成 と進んでいただき、D-Bioシステムのメッセージ画面を表示いただきます。
- (2) 重要度で「通常」を選択、件名を「第11回D-Bio Digital'23発表資料等アップロード完了」、本文を「D-Bioシステムから様式2、3、4のファイルをアップロードしました。」、としてセットをお願いいたします。最後に、ファイルアップロードで「様式2 (PDFファイル)」「様式3 (MSパワーポイントファイル)」「様式4 (PDFファイル)」をセットいただき、確認画面へ > 送信する と進んでいただき、アップロード完了メッセージの送信をお願いいたします。

<様式2の作成にあたってのご連絡>

- ・ 提案資料は (1) 研究の背景 (English推奨)、(2) 研究概要 (English推奨)、(3) 競合研究 (技術) に対する優位性 (Japanese推奨)、(4) 今後の研究のご計画/企業との連携 (Japanese推奨)、の4章でスライド11～14枚程度で作成いただきます。
- ・ タイトルは**創薬標的 (ターゲット) とその標的に関する研究の成果物 (化合物、抗体などの医薬候補物質、スクリーニング系、アッセイ系などの基盤技術、バイオマーカーなど) で具体的に企業に提案できるもので**設定を推奨しております。
※事務局がタイトルの修正をご相談差し上げる場合がございます。
- ・ 資料は、**秘密情報でない情報 (Non-Confidential Data) のみ**で構成をお願いいたします。
※様式1～5の情報はD-Bio Digital 主催・共催団体、参加企業と共有させていただきます。
- ・ **ご発表 (ご提案) 資料 (DSANJ様式3) は参加企業に提供されます。あらかじめご了承ください。**

Step 3. 運営事務局からの様式2～4受領完了メッセージを確認

- (1) 様式2～4の受領が完了しましたら、D-Bioシステムから受領完了メッセージをお送りいたしますので、ご確認をよろしくお願いいたします。

※アップロード完了のメッセージ送信後、5日後までに上記の完了メッセージが届かない場合は、下記運営事務局までお問合せいただきますようお願いいたします。

- (2) アップロードした様式2～4は一定期間経過後、共有クラウドストレージに格納されます。共有クラウドストレージはD-Bioシステムからアクセスし、内容を閲覧あるいはデータをダウンロードすることができます。

D-Bioシステムログイン画面イメージ



Step 4 . Web Meetingスケジュールの確定

D-Bio Digitalでご利用いただくCisco webexでは、DSANJから貸与される主催者権限のID、パスワードをご利用いただきます。

Cisco webexのスケジュールは、運営事務局が設定いたします。

Web Meetingの陪席者を主催者権限でCisco webexに登録することができます。

webexマニュアル（抜粋）

第10回 DSANJ Digital Bio Conference Webex利用 兼 当日進行マニュアル（代表提案者・提案側参加者向け）

④D-Bioシステムからご案内しましたパスワードを入力し【サインイン】をクリックしてください。



⑤左メニューの【カレンダー】をクリックしてください。



⑥カレンダーの期間で●/●～●/●を選択し、【OK】をクリックしてください。



- ・ 設定されたご面談日の一週間前を目処に、Web会議システム（Cisco Webex）の利用案内をいたします。
- ・ 当日は、ご面談開始 3 分前を目途にWeb会議システムに入室いただきます。
- ・ ご面談時はAMED担当者が同席する場合があります。
- ・ 最終日の最終面談の終了後に、事務局から今後の流れをメールでお伝えいたします。
※D-Bio Digitalに関するアンケートを実施させていただく予定です。可能な範囲でご協力をよろしくお願いいたします。

Step 6 .ご面談結果／フィードバックコメントのご連絡

面談後の各製薬会社の検討結果は、1ヶ月後を目処に（2月24日を予定）DSANJが一括して各提案者様にご連絡いたします。

両者が希望される場合は、DSANJが追加面談の調整もサポートいたします。



先生のご研究成果の最適なパートナー探しのお場をご用意しております。
第11回 DSANJ Digital Bio Conference 2023 への
参加のご検討をお願い申し上げます。



The Sun Rises in Japan
日本の創薬のためにできること